

## 復旧への尽力に感謝状贈呈



浅井市長(左)から感謝状を贈られる宇部支部長

市は12月24日、岩手・宮城内陸地震に際し復旧・復興に尽力した岩手県建設業協会一関支部(宇部貞宏支部長、会員32社)に感謝状を贈呈しました。

同支部は平成12年、市と締結した「災害時における応急対策等の活動に関する協定」に基づき、同地震発生時に自主パトロールを行い被災状況を調査。中でも緊急対応が必要とされた市野々原地内の磐井川土砂ダム

の仮排水路の工事では、独自の現地踏査により重機搬入のための道路新設箇所を突き止め、24時間体制で工事を実施。二次災害を防ぐ大きな力となりました。浅井市長は「会員一丸となった復興への尽力に深く感謝申し上げます」と述べ、宇部支部長に感謝状を手渡しました。宇部支部長は「市民とともに歩む建設業を合言葉に進んできた。災害対応を想定し行ってきた訓練が功を奏した。これからも地域のために役立つよう頑張っていきたい」と語りました。

## 市緊急雇用対策本部を設置

雇用環境

市は12月22日、浅井市長を本部長とする一関市緊急雇用対策本部を設置しました。市内企業の事業活動や雇用状況の把握と雇用の維持および離職者などへの雇用支援・対策を行うため、全庁一体となった取り組みを進めていきます。

昨年9月以降の世界的な金融危機と急激な景気後退により、市内企業の業績や雇用環境も厳しくなり、一部企業では正規従業員の退職勧奨、解雇予告や非正規従業員の契約打ち切り、操業短縮などを行わざるを得ない状況にあります。

同本部は副本部長に副市長と収入役、本部長に教育長と各部長、各支所長など部長級の職員で構成。▽市内企業の事業活動および雇用状況の把握▽国・県の経済雇用対策の活用と周知▽経済雇用対策の推進に関する関係部課などの連絡調整▽その他経済雇用状況の安定に必要な対策について取り組んでいきます。

一関学院高陸上部は12月21日、京都市で行われた第59回全国高等学校駅伝競走大会に県代表として出場しました。7人の選手がたすきをつないで力走した結果、2時間6分50秒の記録で13位と健闘しました。



報告会で関係者に大会報告を行った佐藤智大主将ら選手たち

習に励んできました。惜しくも入賞は逃したものの、東北大会の成績を5分近く縮めた力走を見せてくれました。

22日午後3時過ぎ、一ノ関駅前で行われた報告会では、「みんなで力走 ありがとう」と書かれた横断幕が選手たちを出迎え。関係者や市民が集い、選手たちの健闘を大きな拍手でたたえました。

## 一関学院晴れの舞台で13位

## 事業認可区域を拡大します

下水道は、公共用水域の水質改善と快適で衛生的な環境づくりのために欠くことのできない施設です。

市では計画的に下水道整備を進め、平成19年度末までに市全体で1129ヘクタールの整備が完了し、3万2870人が利用できる状況となっています。

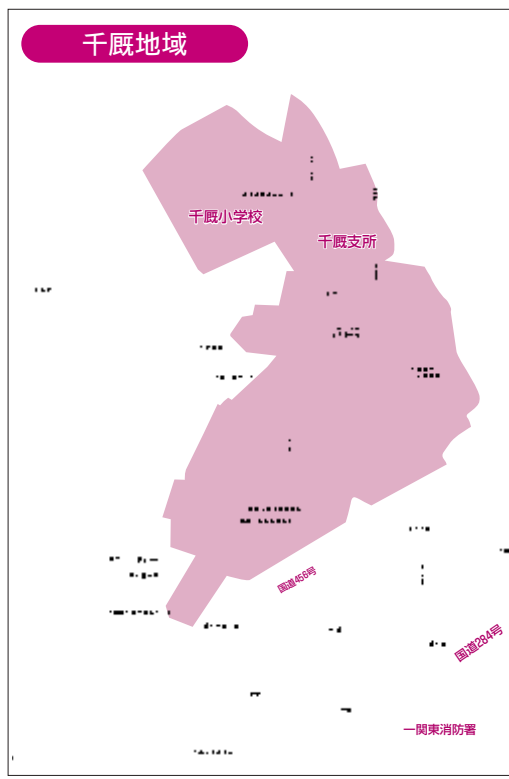
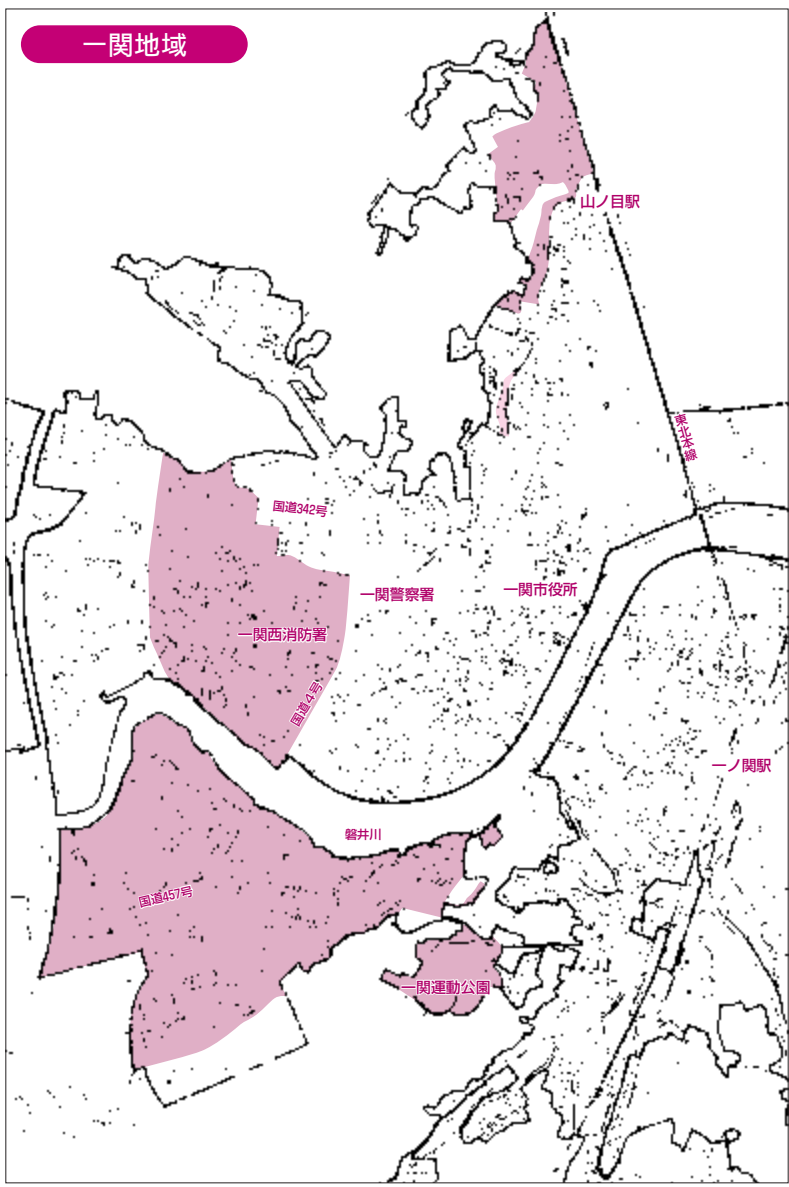
21年度以降も、現在整備を進めている区域をさらに拡大して整備を進めていきますが、一関・千厩・大東の各地域において、事業認可区域の拡大を計画しています。

一関・千厩両地域は、下図の区域を拡大します。大東地域では、大原処理区内の大原字七切地内に建設中の「統合大原小学校」を、下水道認可区域に組み込みます。

公共下水道が整備されると、整備地区内の世帯は公共下水道に接続していただくこととなります。今後住宅の新築・改築を計画する世帯は、下水道の使用を前提に計画してください。工事時期については、年度ごとに広報でお知らせするほか、事前に関係する皆さんを対象に

工事説明会を開催しますので、ご協力をお願いします。

- ◎問い合わせ先
- 【一関地域】本庁下水道課 ☎08584
- 【千厩地域】千厩支所水道課 ☎39669
- 【大東地域】大東支所水道課 ☎4085



## 災害に強い地域づくりに 防災活動用資機材を整備



大東町婦人消防協力隊連絡協議会(佐山克子会長、会員350人)は(財)日本消防協会が行う「女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業」の助成を受け、軽可搬ポンプ一式と防火広報用視聴覚器(プロジェクター1台・三脚スタンド式スクリーン1本)を購入整備しました。

佐山会長は、「これからも火災のない安全な地域づくりを目指し、会員が一致協力して防火、防災に努めていきたい」と決意を新たにしています。